令和７年度 事業報告書

一般社団法人梅田１丁目エリアマネジメント

目　次

1.　事業者の概要 ····· 2

2.　事業の概要

(1)　大阪駅前地下道の広告板等設置・管理に関する業務····· 2
(2)　道路維持管理業務・道路管理の適正化業務····· 2
(3)　利便性向上業務····· 3
(4)　にぎわい創出業務····· 3
(5)　安心・安全業務····· 3
(6)　効果検証等業務····· 3
(7)　地域との連携業務····· 3

3.　運営体制

(1)　職員の配置状況····· 3
(2)　職員に対する研修実施状況····· 3
(3)　個人情報保護への取組状況····· 4

4.　事業の実施状況

(1)　大阪駅前地下道の広告板等設置・管理に関する業務····· 4
(2)　道路維持管理業務・道路管理の適正化業務····· 6
(3)　利便性向上業務····· 15
(4)　にぎわい創出業務····· 16
(5)　安心・安全業務····· 18
(6)　効果検証等業務····· 18
(7)　地域との連携業務····· 24

5.　収支の状況 ····· 26

6.　自己評価 ····· 27

１．事業者の概要

名　　称：　一般社団法人梅田１丁目エリアマネジメント
所 在 地：　大阪市北区芝田一丁目１番４号
　　阪急ターミナルビル内（阪急阪神不動産株式会社内）
代表理事：　谷口　丹彦
認定期間：　令和４年４月１日～令和８年３月31日

２．事業の概要

都市再生整備計画区域「梅田１丁目地区」において、大阪の玄関口に相応しい、利便性、快適性、安全性の高いエリア形成を目的に、下記に示す(1)～(7)の各種業務を実施

(1)　大阪駅前地下道の広告板等設置・管理に関する業務

①大阪駅前地下道における広告板の設置・管理運営
・広告事業（通年）
・防災業務（平常時：デジタルサイネージにて防災啓発情報を発信、災害発生時：デジタルサイネージにて災害情報を発信）

②壁面広告板周辺スペースの一体的活用
・イベント・展示スペース（通年）

(2)　道路維持管理業務・道路管理の適正化業務

①　地下道
・監視業務（扉開閉、入退館管理、鍵の貸与、ITVカメラ映像開示業務など）
・機械設備点検（排風設備、排水設備、機械室、巡視、故障対応）
・電気設備点検（通常、停電、発電機、故障対応）
・不正使用防止・是正業務（平日・土/14回、日・祝/10回）
・防災業務（災害時）

②　地上歩道
・巡視点検（昼：1回/日、夜：2回/月、異常時：夜間巡視を5日×年2回実施（1回・2時間））
・日常清掃（2回/日）
・植樹帯部清掃（1回/月）、除草（7回/年）
・高木剪定（1回以上/年）、中低木刈込（１～2回/年）、灌水（適宜）、病害虫防除（適宜）、施肥（適宜）
・小規模修繕（適宜）
・路上違反簡易広告物の除却（適宜）
・放置自転車対策（1回/月程度）
・防災業務（災害時）

③　歩道橋
・巡視点検（昼：1回/日、夜：2回/月、異常時：夜間巡視を5日×年2回実施（1回・2時間））
・日常清掃（1回/日）

・小規模修繕（適宜）
・路上違反簡易広告物の除却（適宜）
・防災業務（災害時）

(3)　利便性向上業務
・案内サインの更新（適宜）
・地下道において、案内所の常設稼働にむけた実証実験や来街者のニーズ調査等を検討の上実施（10 月）

(4)　にぎわい創出業務
・地域イベント「Osaka Art ＆ Design」との連携（5 月～6 月）
・地下道の壁面広告枠等を利用したアート掲示等によるにぎわい創出（9 月～10 月）

(5)　安心・安全業務
・(1)(2)①②③防災業務と同じ
・地下道天井内に Wi-Fi アンテナを設置し、災害発生時に契約キャリアに依存せず、すべての人が公衆無線 Wi-Fi を使える環境を提供（通年）

(6)　効果検証等業務
・地下道天井内に IoT センサーを設置し、取得データを歩行者交通量調査等で活用（通年）
・歩行者交通量調査、歩行者空間の魅力度調査の実施（10 月～12 月）

(7)　地域との連携業務
・大阪ダイヤモンドシティ協議会（地域団体）と連携した清掃活動の実施（5 月・11 月・1 月・3 月）
・地元住民による地域行事に対する協力（7 月）
・梅田広域でのエリアイベント「大阪・光の饗宴」および「UMEDA MEETS HEART」と連携した、イルミネーション装飾企画の検討（11 月～12 月）

３．運営体制

(1)　職員の配置状況等
・業務責任者：棚瀬 智彰（広告事業等にかかる業務）
・業務従事者：箕輪 隆夫（道路維持管理・適正化業務、安心・安全業務、地域との連携業務）
・業務従事者：村上 昌隆（利便性向上業務、にぎわい創出業務、効果検証等業務）

(2)　職員に対する研修実施状況
〇法務研修 WEB セミナー
・電子契約の勘所（視聴日：4/18、4/24、4/25）
・独占禁止法（視聴日：9/18、9/22、9/25）
・改正下請法（取適法）（視聴日：11/21、11/27）

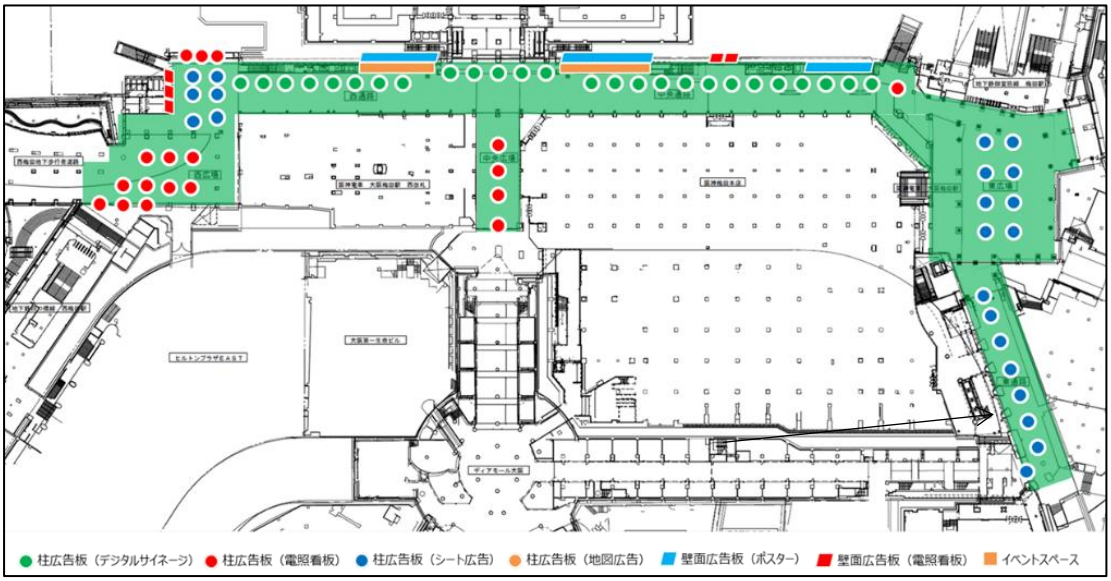
・インサイダー取引について（視聴日：3/12、3/19、3/26）
・個人の犯罪（視聴日：3/12、3/19、3/26）
・英文秘密保持契約（NDA）の解説とひな型のご案内（視聴日：3/12、3/19、3/26）

○人権研修 WEB セミナー
・「人権と共に生きる時代へ」～21 世紀を人権の世紀に～（視聴日：1/13）

（3）　個人情報保護への取組状況
・取扱実績なし

４．事業の実施状況

（1）　大阪駅前地下道の広告板等設置・管理に関する業務



①　大阪駅前地下道における広告板の設置・管理運営
・大阪駅前地下道の整備状況を踏まえ、新たに東広場の柱広告板（シート広告）の販売を開始した。当初は苦戦したが広告主への営業活動を強化した結果、徐々に契約の獲得に至った。
・昨年度に新設したものの実績が上がっていなかった東通路の柱広告板（シート広告）は、年間スポンサーを 1 枠獲得した 。


東広場（シート広告）



東通路（シート広告）

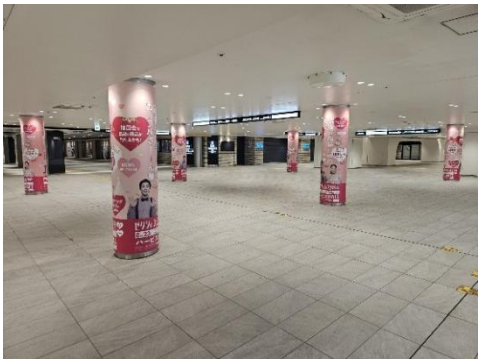
・広告事業（通年）については、柱広告板（電照看板）は全枠契約を得るに至り、デジタルサイネージやポスターについても順調に販売を行った。



● 柱広告板（デジタルサイネージ）



● 柱広告板（電照看板）



● 柱広告板（シート広告）



■ 壁面広告板（ポスター）



■ 壁面広告板（電照看板）

② 壁面広告板周辺スペースの一体的活用

・イベント・展示スペース（通年）については、前年に引続き壁面ポスターとの併用キャンペーンによる営業強化を継続し、自動車の展示が実現に至るなど一定の成果はあったものの、売上は計画に僅かに及ばなかった。





実施の様子

(2)　道路維持管理業務・道路管理の適正化業務

①　日常管理

・地下道、地上歩道、歩道橋ともに、年間維持管理計画書で定めた水準どおり業務を実施。

※詳細は、下記「大阪駅前地下道 年間維持管理実績報告書」「年間維持管理実績報告書」参照

2025年度 大阪駅前地下道 年間維持管理実績報告書

一般社団法人梅田1丁目エリアマネジメント

場所	維持管理業務	小項目	頻度	数量	単位	2025年度												備考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
地下歩道 ・ 各機械室	監視業務	監視業務	常時	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大阪駅前地下道監視センター
		扉（シャッター等）開閉業務	常時	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	C-7,C-12,7-22出入口階段
		入退館管理	適宜	1	式													
		鍵の貸与業務	適宜	1	式													
		その他（ITVカメラ映像開示等）	適宜	1	式													
	機械設備	排風機設備点検（部品取替え・機器清掃含む）	1回/年	1	式		○											
		排水設備点検（水槽清掃含む）	1回/年	1	式				○									
		機械室点検等（ガラリ・ダクトチャンバー清掃）	2回/年	1	式				○						○			
		機械室点検等（ガラリ清掃）	7回/年	1	式	○	○				○		○	○		○	○	簡易清掃
		機械室点検等（吐出風道清掃）	1回/年	1	式										○			
		巡視点検	1回/月	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	排風機設備、排水設備
		故障対応	適宜	1	式													
	電気設備	通常点検（発電機含む）	1回/月	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		停電点検	1回/年	1	式											○		精密点検、非常照明点灯確認
		発電機点検	1回/年	1	式											○		非常用発電機
		故障対応	適宜	1	式													
	不正使用防止・是正業務	平日・土（7:00～22:00）	14回/日	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	監視（徒歩巡回）
		日・祝（9:30～20:30）	10回/日	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃

2025年度　年間維持管理実績報告書

一般社団法人梅田1丁目エリアマネジメント

場所	維持管理業務	小項目	頻度	数量	単位	2025年度												備考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
地上歩道	巡視・点検	昼間実施	1回/日以上	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不正使用行為の啓発含む
		夜間実施	2回/月以上	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
		夜間巡視・巡回強化	適宜	1	式													
	日常清掃		2回/日	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	清掃	植樹帯部	1回/月	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		植樹帯部（JR大阪駅前エリア）	1回/月	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	東ブロックは5月より開始
	除草	植樹帯部	7回/年	1	式	○	○	○	○		○	○					○	
		植樹帯部（JR大阪駅前エリア）	6回/年	1	式	○	○	○	○		○	○					○	東ブロックは5月より開始
	樹木管理	高木剪定	1回/年以上	1	式				○		○				○			7月：枯枝落枝危険を考慮し、一部先行実施
		高木剪定（JR大阪駅前エリア）	1回/年	1	式						○							
		中低木刈込	1～2回/年	1	式				○									
		中低木刈込（JR大阪駅前エリア）	1/年	1	式				○									
		潅水（エリア内各所）	適宜	1	式				○	○								
		潅水（JR大阪駅前エリア）	適宜	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	東ブロックは5月より開始
		病害虫防除	適宜	1	式													発生時協議の上対応
		施肥	適宜	1	式													必要時協議の上対応
	小規模修繕		適宜	1	式									○			○	
	不正使用の啓発等	路上違反簡易広告物の除却	適宜	1	式													
		放置自転車対策	1回/月程度	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不正使用行為の啓発含む
	防災業務	情報収集・現場巡視	災害時	1	式													
歩道橋	巡視・点検	昼間実施	1回/日以上	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不正使用行為の啓発含む
		夜間実施	2回/月以上	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
		夜間巡視・巡回強化	適宜	1	式													
	日常清掃		1回/日	1	式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	小規模修繕		適宜	1	式													
	不正使用の啓発等	路上違反簡易広告物の除却	適宜	1	式													
	防災業務	情報収集・現場巡視	災害時	1	式													
地下道	防災業務	情報収集・現場巡視	災害時	1	式													

【事例】巡視・点検

・地下道


地区内の巡回


不具合箇所の発見


応急処置


監視センター内①


監視センター内②


シャッター開閉



機械設備点検



機械室（ガラリ清掃）


電気室点検

・地上


地区内の巡回


不具合箇所の発見


応急処置

【事例】日常清掃（地上）







【事例】除草・樹木管理（地上）


灌水


中低木刈込


高木剪定

② 小規模修繕

・日常の巡視点検等で発見した設備不良箇所（歩道平板のガタツキ・植栽花壇破損・横断防止柵欠損等）について、速やかに貴市関係者へ報告を行うとともに、応急処置を実施した。

・また、歩行者の安心・安全の観点から優先順位を決定し、貴市関係者と対応方法等を協議の上、修繕工事を取り進めた。

※地下歩道（報告のみ）、地上歩道、歩道橋の日常の巡視点検や貴市からの通報により、年間で発生した事案および対応状況は以下の通り。

地下歩道

発生日	案件名	報告事項（対応状況）	補修完了日
4/23	東広場　床面からの溢水事案	カラーコーンを設置し注意喚起	5/30
4/24	東広場　排水ポンプの動作不良事案	操作盤のリセットを行い中央監視板の警報復旧完了	4/24
4/30	中央通路　床タイル浮き上がり事案	トラテープ及びカラーコーンにて注意喚起	—
5/3	東広場　天井（ホワイティ接続部）漏水事案	バケツを設置しカラーコーンにて注意喚起	—
5/12	東広場　天井（東通路側）漏水事案	カラーコーンを設置し注意喚起	—
5/16	東広場　床タイル浮き上がり事案	トラテープにて注意喚起	—
5/22	東通路　床タイル浮き上がり事案	トラテープにて注意喚起	—
5/25	東広場　天井（南側ホワイティ接続部）漏水事案	バケツを設置しカラーコーンにて注意喚起	—
5/27	東広場　天井漏水事案	バケツを設置しカラーコーンにて注意喚起	—
6/30	中央広場　点字タイル浮き上がり事案	トラテープにて注意喚起	—
7/8	東広場　床タイル浮き上がり事案	トラテープ及びカラーコーンにて注意喚起	—
7/15	中央通路　空調機器の不具合（ドレンパン異常）事案	ドレンパン清掃し復旧完了	7/15
7/17	中央通路　空調機器の不具合（サーミスタ異常）事案	サーミスタ交換を行い復旧完了	7/19
7/29	東通路　案内看板の表記の不具合事案	表記内容更新の保留中	—
8/18	東広場　床タイル浮き上がり事案	トラテープにて注意喚起	—
8/19	東広場　案内看板照明の一部不点事案	機器点検を行い復旧完了	9/2
9/4	西広場　天井漏水事案	バケツを設置しカラーコーンにて注意喚起	—
9/16	東広場　天井漏水事案	バケツを設置しカラーコーンにて注意喚起	—
12/21	東広場　天井（東通路側）漏水事案	バケツを設置しカラーコーンにて注意喚起	—
12/22	東広場　天井（南側ホワイティ接続部）漏水事案	バケツを設置しカラーコーンにて注意喚起	—
1/6	西広場　防火扉開閉不良事案	修繕復旧完了	1/6（2026）
1/10	中央通路　床タイル浮き上がり事案	トラテープ及びカラーコーンにて注意喚起	—
1/13	西通路　天井（電気配線室）漏水事案	バケツを設置	—
1/16	中央通路　天井漏水事案	バケツを設置しカラーコーンにて注意喚起	—
1/29	西広場　防火扉施錠不良事案	運用支障なし	—
2/15	東広場　ITVカメラ動作不良事案	補修予定	—
2/16	東通路　天井漏水事案	ウエスにて吸水しカラーコーンにて注意喚起	2/17（2026）
2/22	東通路　天井漏水事案	ドレンパン及び排水ホース調整し復旧完了	2/22（2026）
3/3	東広場　天井漏水事案	バケツを設置しカラーコーンにて注意喚起	3/4（2026）
3/12	中央通路　床タイル浮き上がり事案	トラテープ及びカラーコーンにて注意喚起	—
3/18	東広場　天井漏水事案	バケツを設置しカラーコーンにて注意喚起	3/22

地上歩道・歩道橋

発生日	案件名	対応状況	補修完了日
4/4	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/4
4/5	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/6
4/6	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/6
4/8	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/8
4/9	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/9
4/10	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/10
4/11	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/11
4/14	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/14
4/16	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/16
4/17	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/17
4/17	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/17
4/19	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/19
4/20	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/20
4/21	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/21
4/22	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/22
4/23	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/23
4/25	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/25
4/26	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/26
4/27	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/27
4/29	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/29
4/30	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	4/30
5/2	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	5/2
5/3	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	5/3
5/6	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	5/6
5/7	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ及び欠損事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧、欠損部はトラテープにて注意喚起	—
5/8	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	5/9
5/11	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	5/11
5/14	大阪駅前第1ビル西側歩道縁石外れ事案	歩道縁石の外れ箇所を手直しにて復旧完了	5/14
5/15	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	5/15
5/22	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	5/22
5/26	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	5/28
5/28	DTタワー西側植栽防護柵支柱欠損事案	防護柵を回収し保管	—
6/1	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/1
6/3	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/4
6/5	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/5

6/6	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/6
6/8	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/9
6/12	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/13
6/15	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/16
6/18	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/18
6/19	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/19
6/21	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/21
6/22	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/22
6/29	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/29
6/30	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	6/30
7/1	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ及び欠損事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧、欠損部はトラテープにて注意喚起	—
7/1	梅田スクエアビル西側歩道平板ぐらつき事案	珪砂充填を実施し平板のぐらつきを解消した	7/2
7/2	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ及び欠損事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧、欠損部はトラテープにて注意喚起	—
7/4	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード及び啓発看板外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し、啓発看板再設置にて復旧完了	7/5
7/7	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー禁止啓発看板外れ事案	啓発看板再設置にて復旧完了	7/7
7/8	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	7/9
7/15	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー禁止啓発看板外れ事案	啓発看板再設置にて復旧完了	7/15
7/18	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	7/19
7/20	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー禁止啓発看板外れ事案	啓発看板再設置にて復旧完了	7/21
7/25	JR大阪駅前南側植栽花壇スケボー対策ガード外れ事案	スケボー対策ガードを再貼付し復旧完了	7/25
8/27	第4ビル東側歩道平板ぐらつき事案	珪砂充填を実施し平板のぐらつきを解消した	8/27
9/16	第4ビル北側に横断防止柵の放置事案	防護柵を回収し保管	9/16
9/16	第1ビル西側横断防止柵外れ事案	横断防止柵の外れ箇所を手直しにて復旧完了	9/16
10/14	第1ビル北側植栽防護柵回収事案	防護柵を回収し保管	10/15
10/17	梅田ノース北側歩道平板及び縁石段差事案	当該箇所にトラテープを貼付し注意喚起	—
10/17	梅田スクエアビル北側高木ツリーサークル及び平板段差事案	小規模修繕対応にて補修工事を実施し復旧完了	3/30 (2026)
10/24	第3ビル第4ビル間の駐輪場横断防止柵外れ及び曲がり事案	小規模修繕対応にて補修工事を実施し復旧完了	3/30 (2026)
10/27	梅田スクエアビル西側歩道平板ぐらつき事案	珪砂充填を実施し平板のぐらつきを解消した	10/27
11/10	梅田スクエアビル西側他歩道平板ぐらつき事案	珪砂充填を実施し平板のぐらつきを解消した	11/11
11/14	第4ビル北側横断防止柵外れ事案	当該箇所を仮復旧しトラテープを貼付し注意喚起	—
12/5	JR大阪駅前南側植栽花壇石板ひび割れ事案	当該箇所にトラテープを貼付し注意喚起	—
12/16	JR大阪駅前南側植栽花壇石板ひび割れ事案	当該箇所にトラテープを貼付し注意喚起	—
12/22	大阪駅前第4ビル北側歩道平板ぐらつき事案	珪砂充填を実施し平板のぐらつきを解消した	12/23
2/16	大阪駅前第4ビル北側歩道横断防止柵損壊事案	当該箇所にトラテープを貼付し注意喚起	—

【事例】小規模修繕工事（植栽花壇）


植栽花壇石板の欠損


応急処置（注意喚起）


修繕完了

【事例】小規模修繕工事（横断防止柵）


ビームの欠損


応急処置（落下ビームの回収）


修繕完了

【事例】小規模修繕工事（横断防止柵支柱跡）


横断防止柵支柱の折損


応急処置（注意喚起）


修繕完了

【事例】小規模修繕工事（歩道平板）


歩道平板の沈下

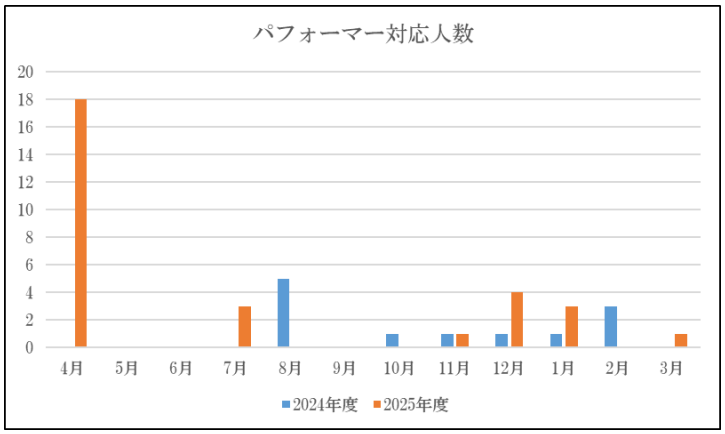

応急処置（注意喚起）


修繕完了

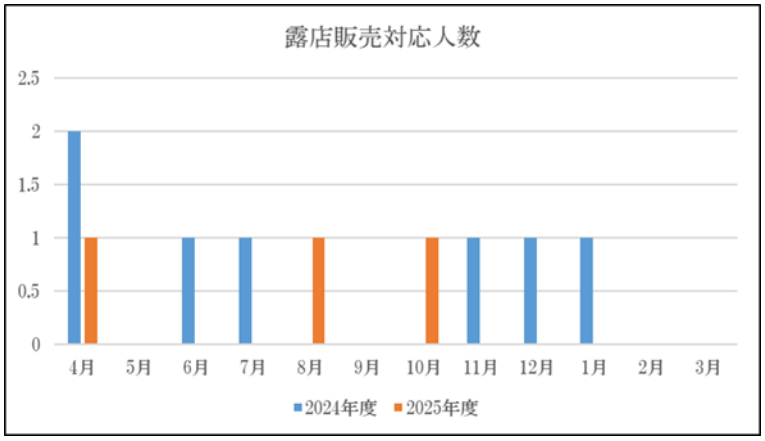
③　不正使用行為の啓発等

（不正使用行為の啓発）地下道

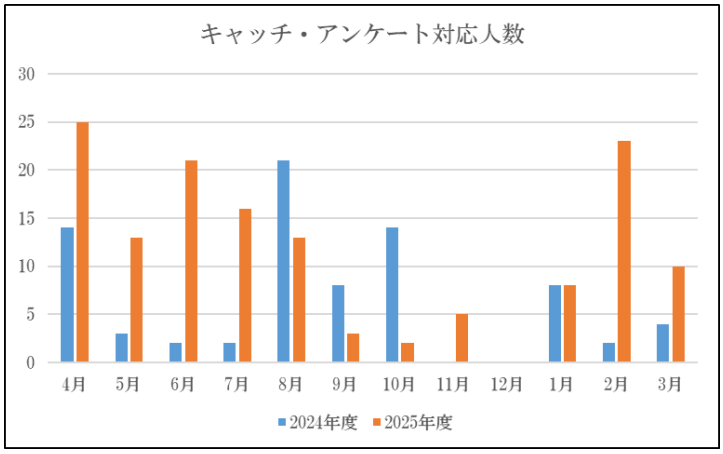
・パフォーマンス行為は、主に東広場にて発生しており、巡回を実施している事が認知されている為か行為者自体は少ない状況である。2025 年 4 月度の対応者数 18 人については、すべて同じパフォーマーの男性であり、2025 年度パフォーマー対応者数 30 人の内、25 人を占める状況であった。



・露店販売行為については、主に中央通路と東広場にて発生しており、巡回を実施している時間帯での対応は少なくなってきている。地下道で確認できた露店販売は全て同じ人物であり、絵画を販売する年配の外国人男性である。



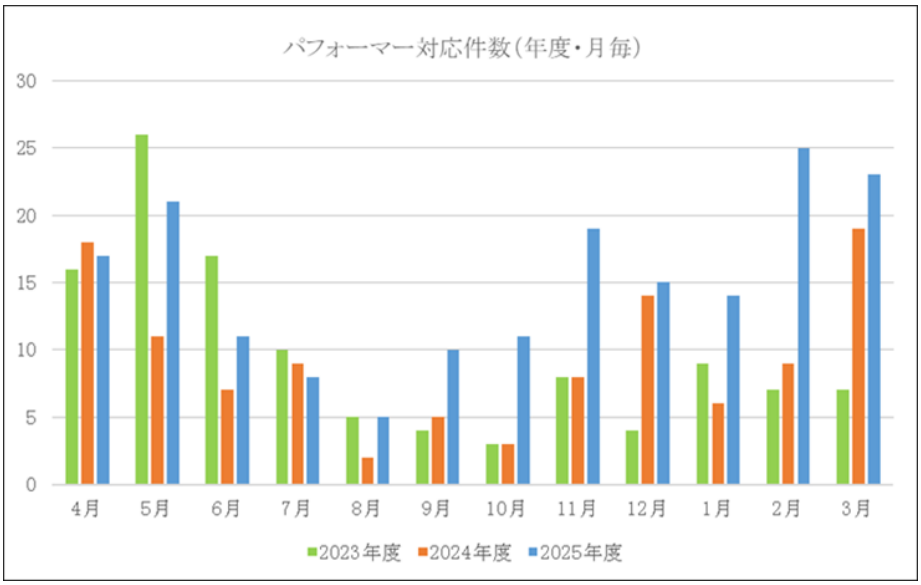
・キャッチ・アンケート行為については、主に中央広場付近で発生しており、次いで東広場となっている。巡回中に発見すれば適宜声掛けを行い、行為を中止していただいているが、人数については、増減を繰り返している状況である。



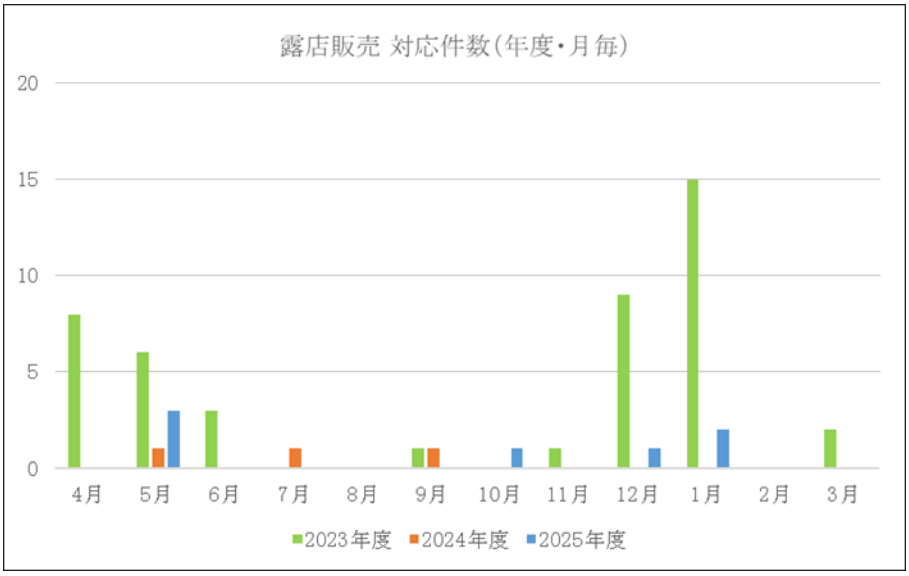
（不正使用行為の啓発）地上歩道・歩道橋

・路上パフォーマーに関しては、2024 年 4 月から実施している時間帯を定めない巡回を継続しており、新梅田歩道橋と JR 大阪駅南側にて重点的に巡回を行った。夏季は対応件数が減少するものの、

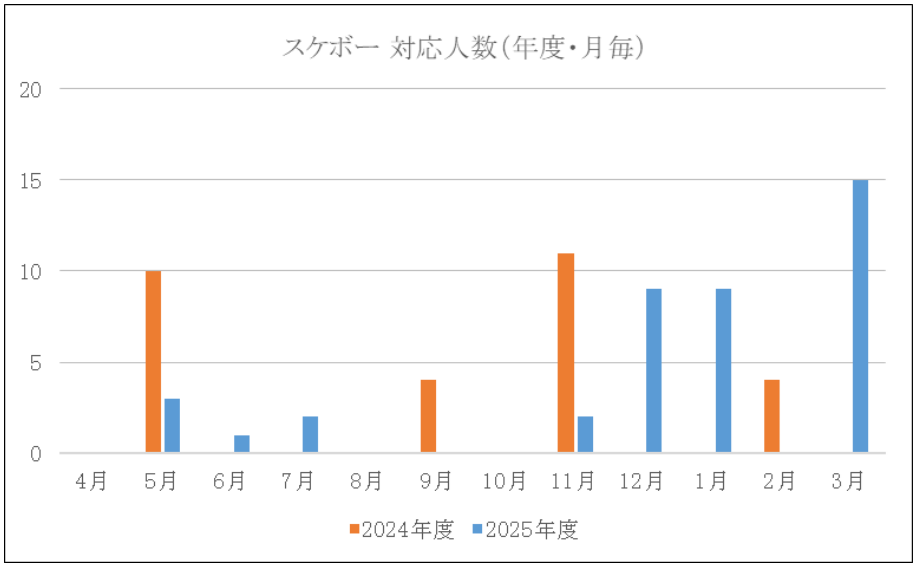
全体的に増加傾向にある。パフォーマンス行為の主な対応場所は、対応件数が多い順に新梅田歩道橋、JR 大阪駅南側、大阪駅東側、梅田ノース西側歩道などである。なお、2026 年 2 月・3 月に件数が増加しているのは、JR 大阪駅東側または梅田ノース西側において同一の男性パフォーマーが出没しており、対応件数のうち半数程度を占めている為である。



・露店販売行為者に関しては、年間数回程度の対応となっているが、これは 2023 年 7 月より露店販売行為者への声掛け対応を行ってきたことで、減少傾向が継続している。



・スケボー行為者に関しては、巡回時にスケボー行為を発見すれば、適宜声掛けを行い注意が聞き入れられない場合は曽根崎警察署へ通報するなど、不正行為の抑制に注力した。2024 年の JR 大阪駅南側歩道の工事完了に伴い、歩道部分が開放されてからスケボー行為者が確認されるようになった。また、スケートボードを使用し植栽花壇が破損する事案が多数発生したが対策として、貴市・野田工営所および曽根崎警察署と協議のうえ、植栽花壇の破損補修とともに対策器具を設置した。現時点では、植栽花壇でのスケートボード使用はみられず、破損防止の効果を確認できている。

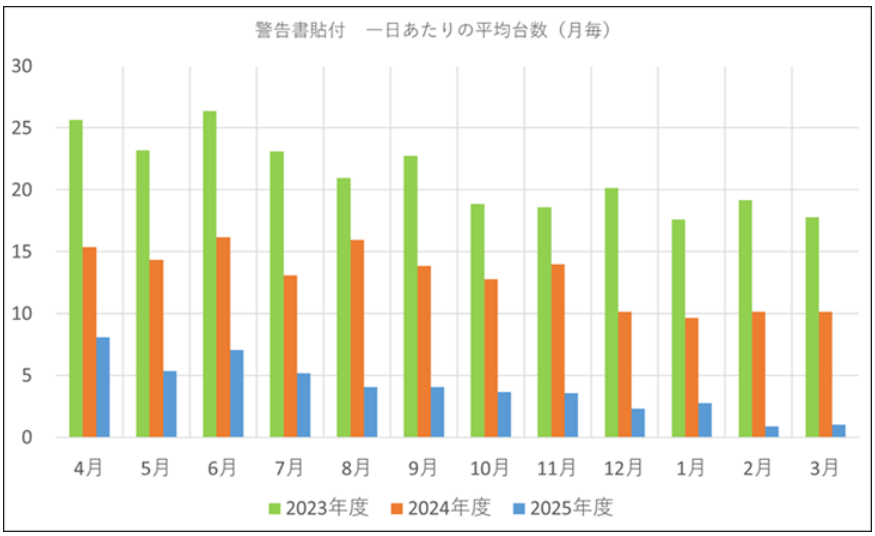


（放置自転車対策）

・昨年に引き続き、放置自転車等啓発指導員制度（サイクルサポーター制度）を活用し、日常の巡視点検時に腕章を着用したうえで啓発活動を実施するとともに、点字ブロック上等通行に支障をきたす放置自転車や梅田新歩道橋や梅田ノース西側歩道の放置自転車について、適宜移動・整理した上で、警告書の貼付を実施する等取組を継続。

・大阪ダイヤモンドシティ協議会の駐輪啓発活動に参加した。

（計 4 回実施（4/4、6/5、12/5、2/5）※夏季および雨天時は中止）



※2023 年度は一日平均 20 台以上を確認していたが、2025 年度は一日平均 1 桁台で推移しており減少している。

【事例】不正使用行為の啓発等


不正使用啓発活動


駐輪啓発活動

（3）　利便性向上業務

①大阪駅前地下道の中央広場柱内の地域案内サインの更新

・新阪急ホテルの閉鎖・解体に伴い、空港バスの乗り場が阪急三番街へ移設されるため、現状、目隠し・仮貼り対応している表示面の剥離及び更新を実施（1/26）。



②案内業務の実証実験

・大阪駅前地下道東広場における案内所の本設検討にあたり、来街者へのサービス提供が想定している体制で可能か、来街者の流動とニーズを調査するべく仮設案内業務を実施。

・日　程：2025 年 10 月 7 日～13 日の 7 日間（万博終了間際の混雑が見込まれる時期を選定）

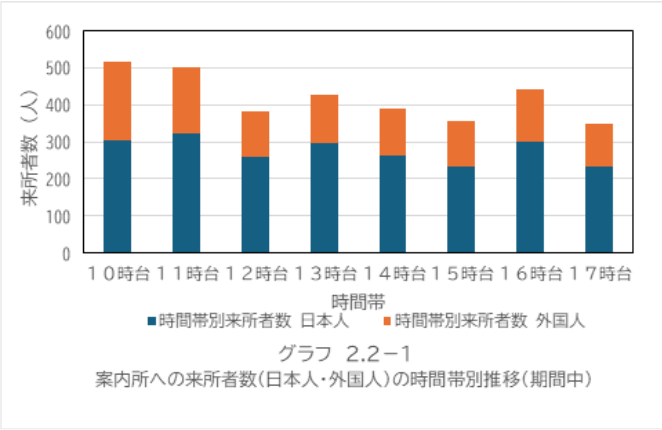
・時　間：10:00～18:00

・体　制：係員 3 名（出面 2 名で対応し、案内スタッフに語学条件は設けない）

・結　果：計画中の体制や装備に問題ないことが確認できた。

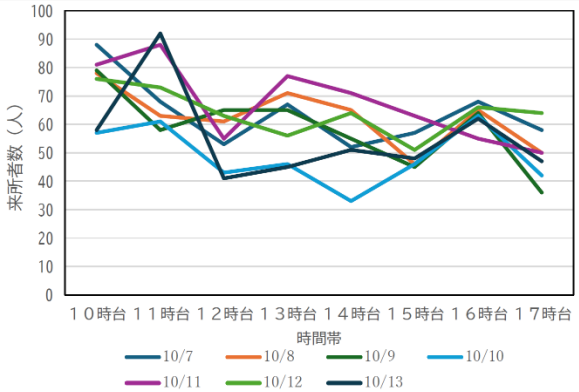
○お客様対応

外国語を話せない案内スタッフ 2 名で対応を行った。外国人利用者も一定数見られ、来所者が案内を待つ場面もあったが、前方の柱より 4 mの空間（東広場の歩行者スペース）を確保するための目印ラインを超えての待ち列は発生しなかった。



グラフ 2.2－1

案内所への来所者数(日本人・外国人)の時間帯別推移(期間中)



グラフ 2.2－2

案内所への来所者数の日別・時間帯別推移(期間中)



実施の様子

〇装備品

3D ホログラムを用い、「案内所」「information」といった文字および、インフォメーションを示す「i」のピクトグラムを投影し、視認性を確認した。視認性だけでなくランドマーク性の向上効果があることを確認できた。

	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	合 計
良い	1	5	12	2	4	3	5	32
良くない	0	0	0	0	0	0	0	0

3Dホログラム　印象に関する調査結果



3Dホログラム

翻訳パネルは、翻訳スピードが会話と同程度に速く、iPad やポケトークのように、その都度機器を差し出す必要がなくパネルに訳語が表示されるため、来所者・案内スタッフ双方ストレスなく使用できた。また、複雑な案内や希少な外国語への対応に非常に有効であり、外国語を話せない案内スタッフの配置が可能なことを確認できた。来所者計 3,365 人のうち 1,147 人が外国人であることから一定の利用があったと考える。

	件数
10月7日	42
10月8日	42
10月9日	63
10月10日	64
10月11日	33
10月12日	24
10月13日	49
合 計	317

翻訳パネルの利用件数



翻訳パネル

（4）　にぎわい創出業務

①　Osaka Art & Design 2025

・大阪のクリエイティブカルチャーを全国・世界へと発信することを目指した都市型アートイベント「Osaka Art & Design 2025」実行委員会に参画し、クリエイターやアーティストとの関係性を構築するとともに、本イベントの実施結果を今後の検討材料とした。
・また、今回の開催に際して、大阪駅前地下道のデジタルサイネージにて情報発信・展示を行った。
・結果として、65 の施設・ギャラリーにて、アート作品の展示等を行うことで、延べ 68.2 万人の来場者を獲得した（5/28～6/24）。





開催の様子

② UMEDA CREATIVE COLLEGE 2025

・居心地よく、歩いて楽しい梅田の魅力再発見と梅田の魅力発信を目的に、キタ（梅田近郊）エリアで創作に取組む大阪文化服装学院およびマロニエファッションデザイン専門学校の学生達との産学連携企画を実施。

・イベントスペースも活用した立体展示と物販イベントも盛り込むことで、居心地の良い歩きたくなる空間づくりとエリア価値の向上を目指した。また、大阪・関西万博の会期中に開催するとともに、当法人が参画する「梅田あるくフェス」と連携することで情報発信を強化した。

・名　称：UMEDA CREATIVE COLLEGE 2025

・期　間：2025 年 9 月 29 日～10 月 5 日の 1 週間

・結　果：鑑賞人数／10 分あたり平均 40～100 名

物販利用／約 80 名（10/4・5 のみ実施）

来場者の声（以下、一部抜粋）

・服飾を学ぶ学生たちと直接交流し、商品の使い方やアレンジについて実践的なアドバイスをいただけたことが、大変貴重な体験となりました。

・若い世代の方々から溢れる活気と創造的なエネルギーに触れ、大いに刺激を受け、元気をいただきました。

・「かわいい」ものが大好きな娘が、自分だけのオリジナルアイテムを楽しく手作りできてとても満足です。厳選されたアイテムのおかげで、迷うことなくスムーズに、オリジナルのものを作ることができました。

・明確なコンセプトのもと、お客様一人ひとりに寄り添う丁寧な接客が大変印象的でした。





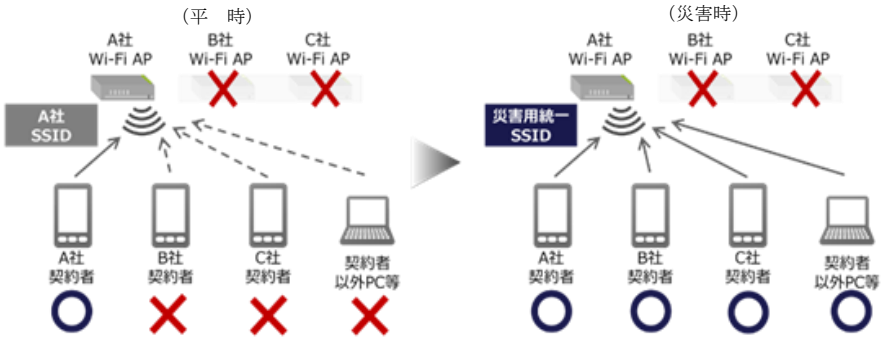



開催の様子

(5)　安心・安全業務

①　公衆無線 Wi-Fi（00000JAPAN）の提供

・大阪駅前地下道天井内に Wi-Fi アンテナを設置し、災害発生時に契約キャリアに依存せず、すべての人が公衆無線 Wi-Fi を使える環境を提供した（通年）。



切替イメージ

②　災害情報・防災啓発情報の発信

・デジタルサイネージにて、災害発生時、広告から災害情報に自動切替し、災害情報をリアルタイムに提供するとともに、日頃より防災啓発意匠を配信した（通年）。

（災害情報）

・防災・減災システム（Alertmarker）を当サイネージシステムに導入することで、発災時に広告運用から発災情報の付加表示へと自動切替を行った。

（防災啓発情報）

・空き枠を含めた年間の全画面延べ放映枠数の内、1/4 の放映枠数で防災啓発情報および、貴市指定の公共情報、地域団体情報等で放映。



災害情報配信の様子



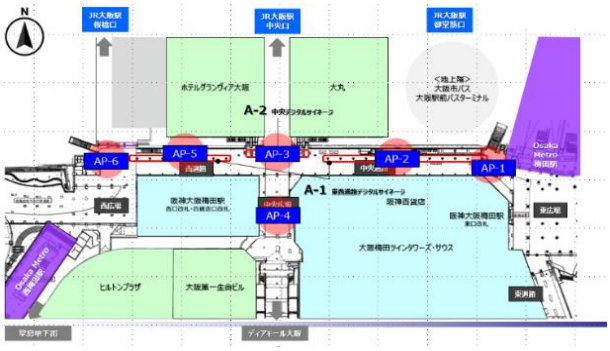
防災啓発意匠配信の様子

(6)　効果検証等業務

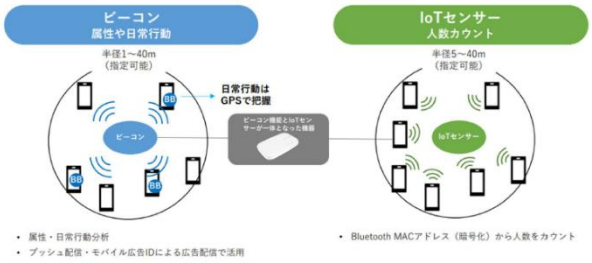
①　IoT センサーよる自動計測

・大阪駅前地下道天井内に設置した IoT センサーにて通行者データを取得した（通年）。

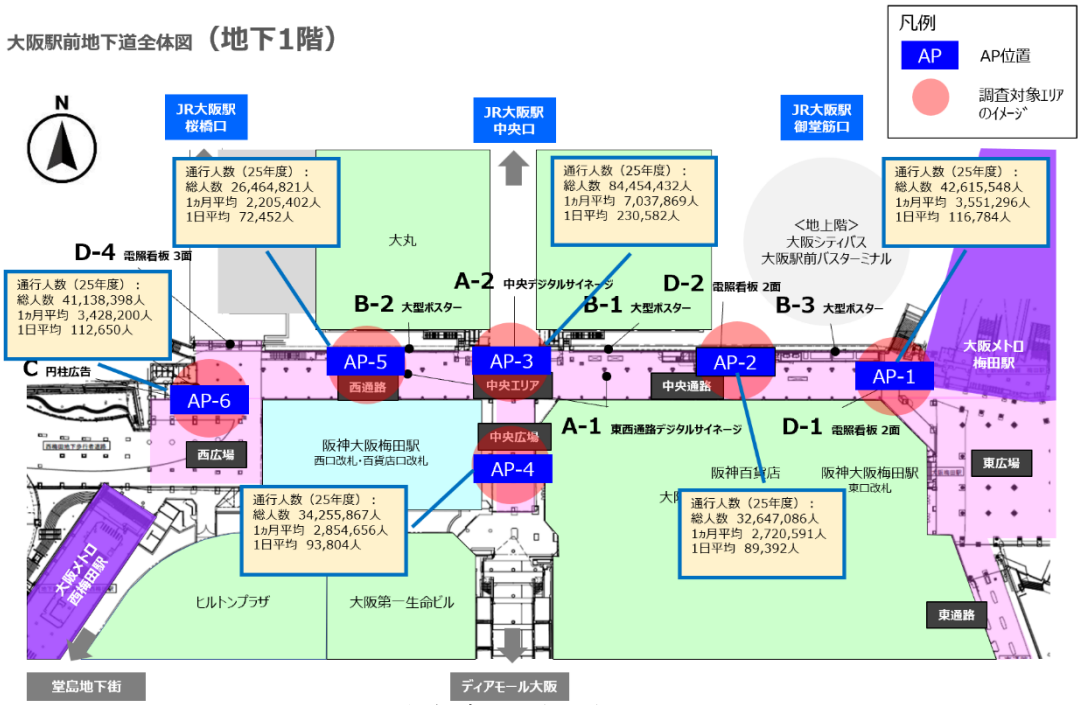
・取得したデータ（統計処理を施し、個人を特定できないデータ）により、大阪駅前地下道の通行量を把握できたことで、デジタルサイネージのインプレッション販売が可能となった。



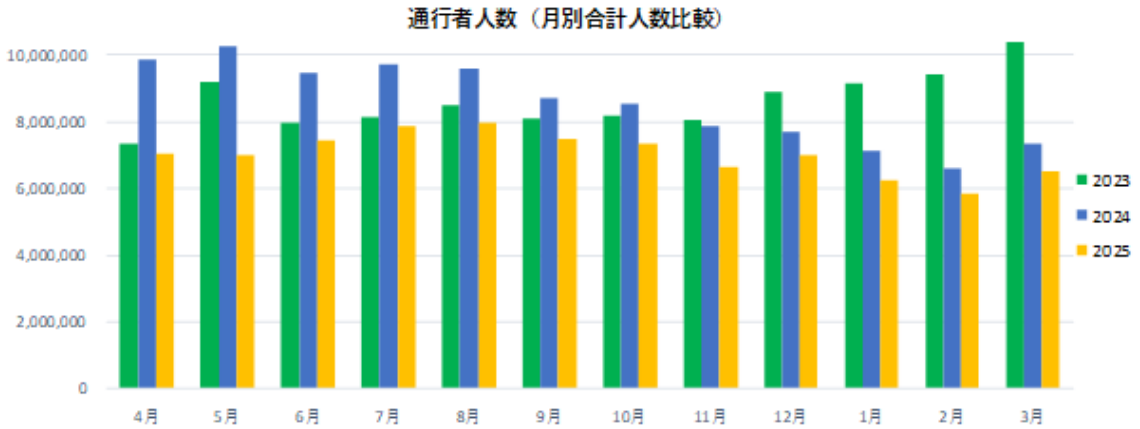
IoT センサー設置個所（AP 毎に 2 基設置）



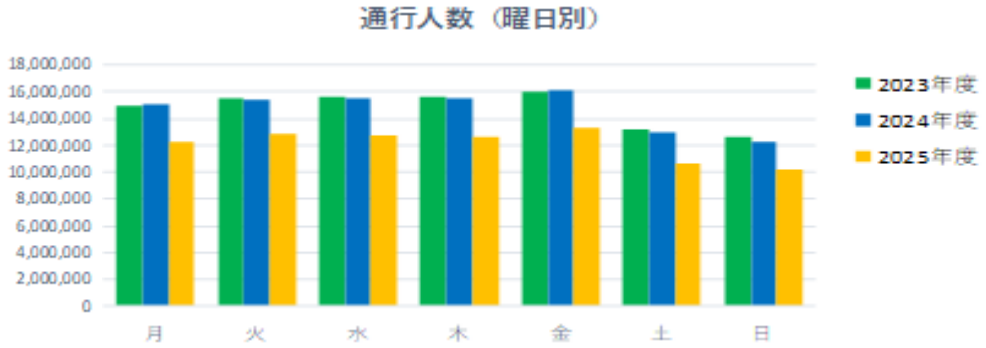
IoT センサー仕様



通行者データ（年間）



AP-3 における月別合計人数昨年度との比較データ（年間）



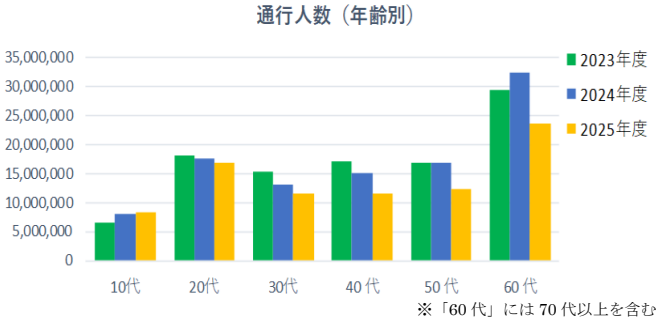
AP-3 における曜日別の昨年度の比較データ（年間）



男女別人数：

	2023年度		2024年度		2025年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
人数	61,075,098	42,311,751	66,196,798	36,601,663	58,172,836	26,281,596
割合	59.1%	40.9%	64.4%	35.6%	68.3%	30.8%

AP-3 における性別の昨年度比較データ（年間）



※「60 代」には 70 代以上を含む

年齢別人数：

	2023年度		2024年度		2025年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
10代	6,529,386	6.3%	7,942,459	7.7%	8,435,955	9.9%
20代	18,117,176	17.5%	17,477,791	17.0%	16,793,669	19.7%
30代	15,344,537	14.8%	13,186,160	12.8%	11,600,239	13.6%
40代	17,050,857	16.5%	15,002,290	14.6%	11,583,830	13.6%
50代	16,852,266	16.3%	16,719,663	16.3%	12,357,377	14.5%
60代	29,492,628	28.5%	32,470,098	31.6%	23,683,362	27.8%

AP-3 における年齢別の昨年度比較データ（年間）

※「60 代」には 70 代以上を含む

AP-3 における通行者データ（年間）

② 歩行者交通量調査

・都市再生整備計画「梅田 1 丁目地区」に定められる定量指標について、検証・調査を実施。

調査日　：10/23（平日）・11/2（休日）

調査時間：非連続 8 時間（従前値調査と同時間）

調査地点：下図参照

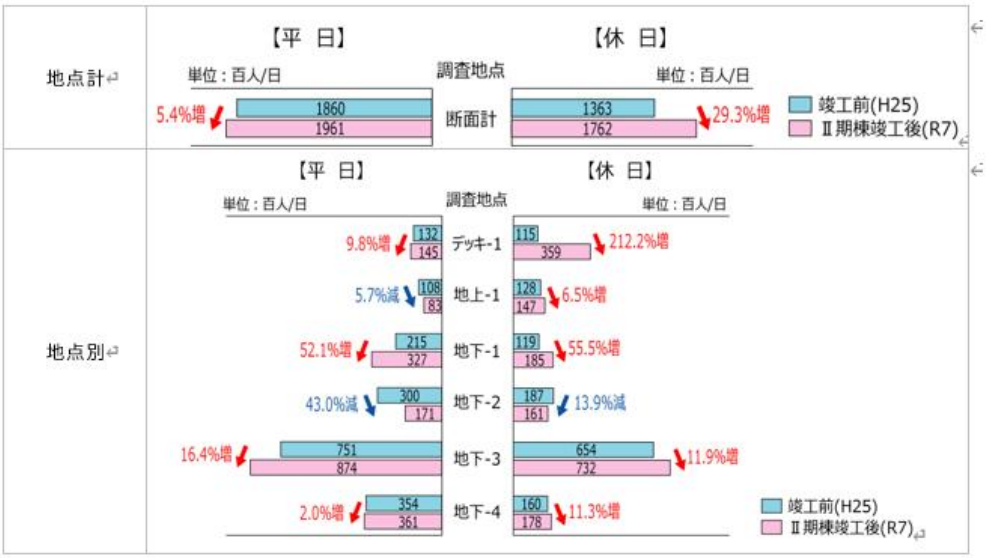
結果：歩行者交通量（平日）196 千人（従前値：186 千人（2013 年度）、前年度：187 千人）

従前値の 5.4%増であり、同計画の目標値（令和 7 年度で従前値の 5%増）を達成

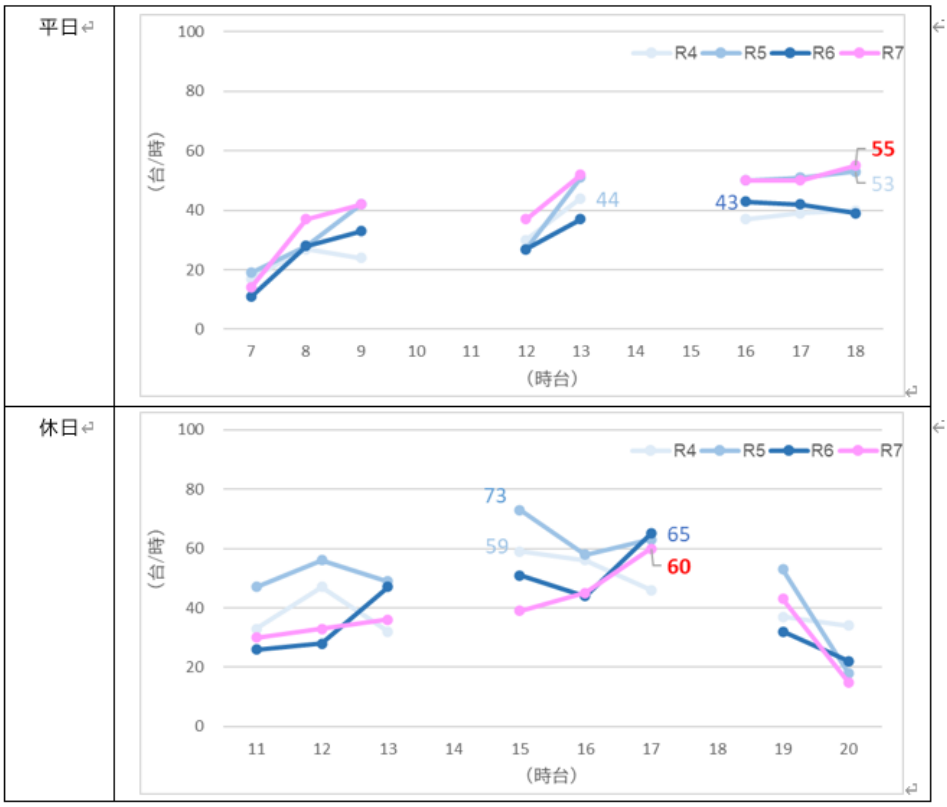
自転車は、平日がやや増加する一方、休日は減少しているが、時間帯別の傾向は概ね変化なし



▼流入交通量の時点比較（H25→R7：24h 交通量）



▼時刻帯別自転車交通量の時点比較（R4～R7）



報告書（一部抜粋）

③　歩行空間の魅力度調査

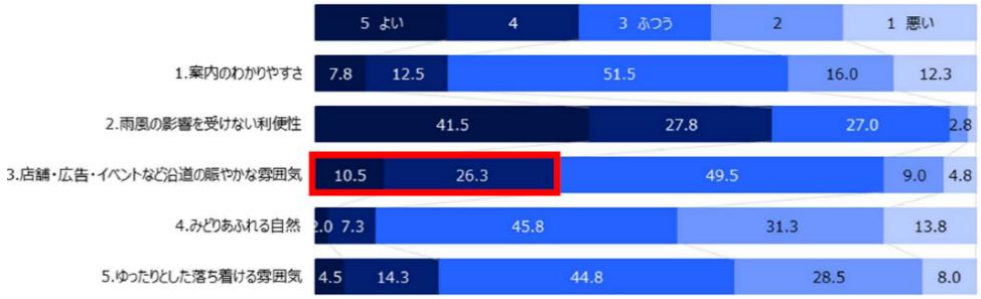
・都市再生整備計画「梅田１丁目地区」に定められる定量指標について、インターネットでのアンケート検証・調査を実施。

調査日　：12/23～25

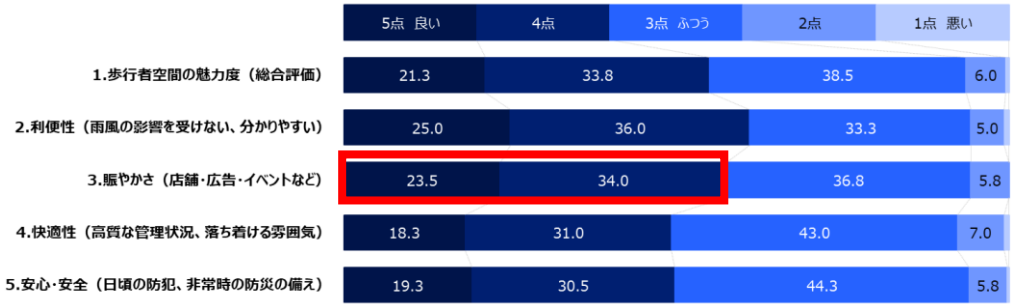
調査対象：１年間で大阪ダイヤモンド地区に２回以上来場したことがある来街者（400 ｻﾝﾌﾟﾙ）

結果：歩行者空間の魅力度調査：58%（従前値：37%（2020 年度）、前年度：53%）

同計画の目標値（令和７年度で 42%）を達成



従前値



今回結果

▼項目別評価平均点（R4→R7）

事業	評価項目		来街者調査 R7(今回)	R6(前回)	R5	R4
広告事業	Q1 大阪駅前地下道の広告	1.広告の数・配置・大きさ・デザイン・見やすさ	3.7	3.7	3.7	3.8
		2.最先端の情報の提供	3.6	3.6	3.7	3.8
		3.地下道が特徴的なストリートになっている	3.6	3.6	3.7	3.8
		4.地下空間の分かりやすさにつながっている	3.3	3.3	3.3	3.5
	Q2 大阪駅前地下道のイベントスペース活動	1.イベントスペースの配置・大きさ	3.3	3.4	3.5	
		2.地下道が特徴的なストリートになっている	3.4	3.4	3.5	
		3.街の賑わいや雰囲気の向上につながっている	3.5	3.5	3.5	
道路維持管理業務	Q5 地上歩道・梅田新歩道橋の維持管理	1.地上歩道の管理状況	3.6	3.6	3.7	3.8
		2.歩道植栽の管理状況	3.6	3.6	3.6	3.8
		3.梅田新歩道橋の管理状況	3.6	3.5	3.6	3.7
		4.良好な道路管理につながっている	3.6	3.5	3.6	3.7
		5.安心・安全な都市環境の創出につながっている	3.6	3.5	3.6	3.7
適正化業務	Q8 地上歩道・梅田新歩道橋の適正化業務	1.地上歩道の管理状況	3.6	3.5	3.6	3.7
		2.梅田新歩道橋の管理状況	3.6	3.5	3.6	3.7
		3.地区内の自転車の駐輪状況	3.3	3.2	3.2	3.4
		4.良好な道路管理につながっている	3.5	3.4	3.5	3.7
		5.安心・安全な都市環境の創出につながっている	3.6	3.4	3.5	3.6
利便性向上業務	Q11 地区内の案内の分かりやすさ	1.案内誘導サインの数・配置・デザイン・大きさ	3.5	3.5	3.5	3.5
		2.目的地に至る経路としての地上の分かりやすさ	3.4	3.3	3.3	3.4
		3.目的地に至る経路としての地下の分かりやすさ	3.4	3.3	3.3	3.3
		4.来街者の円滑な回遊促進につながっている	3.4	3.3	3.3	3.3
	Q12 案内所に求める機能	1.案内所の必要性	3.7	3.8	3.8	3.6
		2.梅田1丁目地区の交通案内	3.6	3.7	3.7	
		3.梅田1丁目地区の観光案内(おすすめ店舗・スポット等)	3.5	3.6	3.6	3.5
		4.梅田地区全体の交通案内	3.6	3.7	3.7	3.6
		5.梅田地区全体の観光案内(おすすめ店舗・スポット等)	3.5	3.5	3.6	3.5
にぎわい創出業務	Q15 エリアイベントによるにぎわい創出 滞在環境の向上	1.街の賑わいや雰囲気の向上につながっている	3.6	3.5	3.6	
		2.街の防災・防犯の連携強化につながっている	3.5	3.4	3.6	
		3.街を訪れるきっかけになっている	3.3	3.3	3.4	
		4.街に対する愛着度の向上につながっている	3.4	3.3	3.4	
	Q16 オープンカフェ・屋外ベンチ	1.数・配置・デザイン	3.6	3.5	3.6	3.8
		2.街の賑わいや雰囲気の向上につながっている	3.5	3.4	3.6	3.8
		3.滞在環境の向上につながっている	3.5	3.4	3.6	3.7
		4.街に対する愛着度の向上につながっている	3.5	3.4	3.5	3.6
安心・安全業務	Q19 安心・安全に関する取り組み	1.デジタルサイネージの防災情報による防災啓発	3.9	3.8	3.9	3.9
		2.デジタルサイネージの非常時の災害情報の発信	3.9	3.8	3.9	3.9
		3.災害時に使用できる無料Wi-Fi	3.9	3.9	4.0	4.0
		4.防災性向上につながっている	3.8	3.8	3.9	3.9
地域との連携業務	Q22 地域行事への積極的参加による地域連携	1.街の賑わいや雰囲気の向上につながっている	3.6	3.5	3.6	3.7
		2.街の防災・防犯の連携強化につながっている	3.4	3.3	3.5	3.5
		3.街を訪れるきっかけになっている	3.5	3.3	3.5	3.5
		4.街に対する愛着度の向上につながっている	3.5	3.4	3.5	3.6
	Q23 イベントの実施・参加による地域連携	1.街の賑わいや雰囲気の向上につながっている	3.7	3.6	3.8	
		2.居心地が良く歩きたくなる街の形成につながっている	3.6	3.6	3.7	
		3.街を訪れるきっかけになっている	3.6	3.4	3.6	
		4.街に対する愛着度の向上につながっている	3.6	3.4	3.6	
効果検証等業務	Q26 効果検証等に関する取り組み	1.アンケート調査による事業内容の評価	3.7	3.6	3.7	3.7
		2.IoTセンサー等による歩行者交通量の自動計測	3.7	3.6	3.7	3.7
		3.効果測定・検証業務が今後の事業促進につながっている	3.6	3.6	3.7	3.7
その他	Q29 総合評価・魅力度	1.歩行者空間の魅力度(総合評価)	3.7	3.6	3.7	3.6
		2.利便性(雨風の影響を受けない、分かりやすい)	3.8	3.8	3.9	3.8
		3.賑やかさ(店舗・広告・イベントなど)	3.8	3.6	3.7	3.7
		4.快適性(高質な管理状況、落ち着ける雰囲気)	3.6	3.5	3.6	3.6
		5.安心・安全(日頃の防犯、非常時の防災の備え)	3.6	3.5	3.6	3.6

凡例
3.3 ：低評価(3.5未満)
3.3 ：悪化(前回3.5以上→今回3.5未満)
3.5 ：改善(前回3.5未満→今回3.5以上)

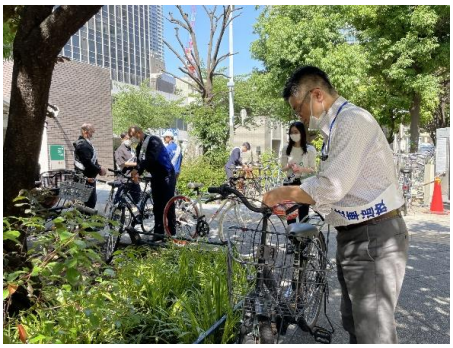
評価項目別平均評価点一覧表

（7）　地域との連携業務

①　地域団体と連携した活動

・1977 年に地域振興を図る目的で、梅田 1 丁目地域内の各ブロックの代表や地域内の地権者を中心に設立された「大阪ダイヤモンドシティ協議会」への入会を継続することで、地域一体となったエリアマネジメント活動に取組体制を構築した。

・大阪ダイヤモンドシティ協議会と連携した清掃活動に参加した。
（計 4 回実施（5/15、11/20、1/15、3/19）※雨天時は中止）

実施の様子

②　地域行事への協力

・地区におけるにぎわい創出への協力と地域団体である曽根崎連合振興町会との連携深化を目的に、露天神社夏祭りの本宮開催時に、夏祭り一団（役太鼓・舞獅子・地車囃子）の接待所（休憩所）を地元住民とともに運営することで地域との連携を深めた（7/19）。



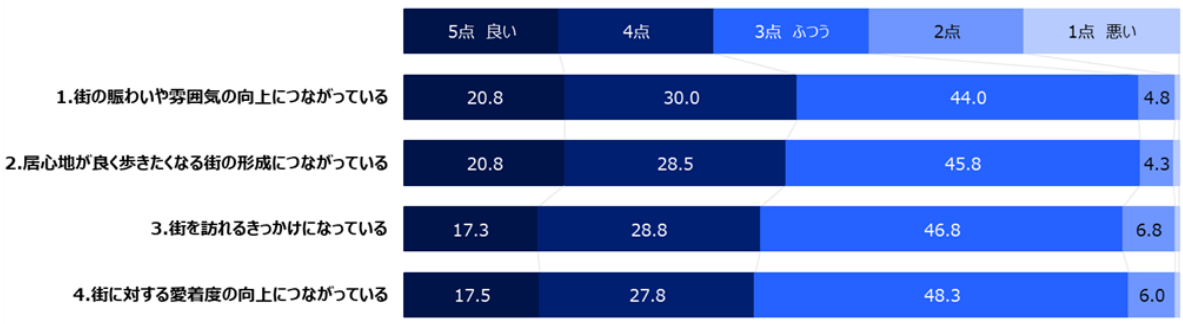


実施の様子

③　梅田広域で連携したイベントの開催

・梅田広域でのエリアイベント「UMEDA MEETS HEART 2025」および「大阪・光の饗宴 2025」との連携にあたり、大阪駅前地下道中央通路の天井部においてイルミネーション装飾を実施し、通行者にとって心地良い空間を演出した（11/5～12/25）。

・これらの取組は、アンケート結果から来街者に概ね好意的に受け止められている。

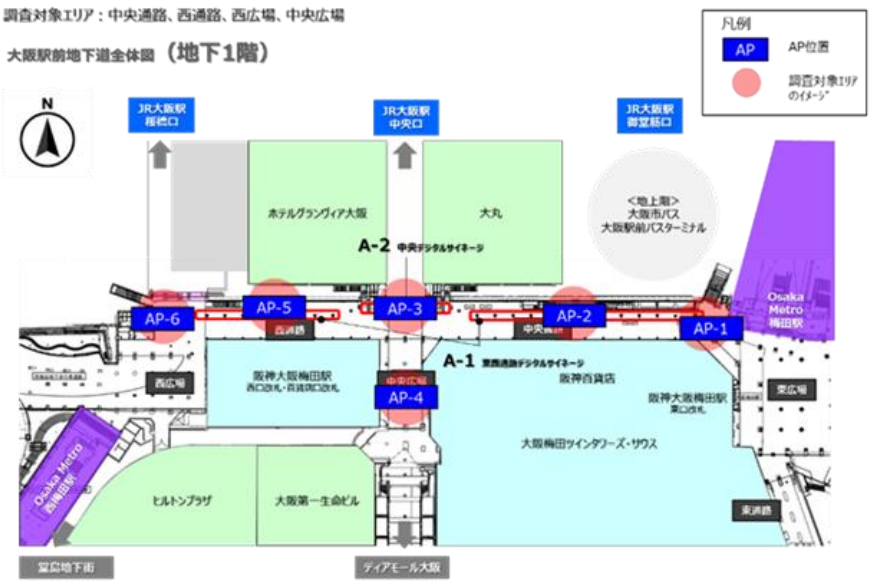


アンケート結果

中央通路（東）AP-2　2025年11月5日(水)～2025年12月25日(木)の通行者数	**4,160,844人**

1日平均通行者数：81,585人/日

計測装置設置位置図　※装飾該当通路 中央通路東：AP-2 より算出



通行者数結果（IoT センサ取得データ）





実施の様子

５．収支の状況

①　広告事業により実施する本件業務（「広告事業以外の収益活動」は除く）

収入		年累計	差異 （実績-計画）
①広告事業総売上高	実績	559,228,387	154,384,387
	計画	404,844,000	
②代理店手数料など	実績	240,468,208	66,385,288
	計画	174,082,920	
③減価償却費相当額	実績	80,395,548	-958,409
	計画	81,353,957	
合計（①-②-③）	実績	238,364,631	88,957,508
	計画	149,407,123	

支出		年累計	差異 （実績-計画）
広告事業	実績	48,293,680	18,085,860
	計画	30,207,820	
道路維持管理業務	実績	59,259,817	-2,114,958
	計画	61,374,775	
道路管理の適正化業務	実績	25,199,406	-175,122
	計画	25,374,528	
利便性向上業務	実績	1,297,646	197,646
	計画	1,100,000	
にぎわい創出業務	実績	3,300,000	0
	計画	3,300,000	
安心・安全業務	実績	0	0
	計画	0	
効果検証等業務	実績	3,300,000	0
	計画	3,300,000	
地域との連携業務	実績	1,650,000	0
	計画	1,650,000	
市納付金	実績	102,379,152	79,279,152
	計画	23,100,000	
合計	実績	244,679,701	95,272,578
	計画	149,407,123	

収支		年累計	差異 （実績-計画）
収支	実績	-6,315,070	-6,315,070
	計画	0	

② 広告事業以外の収益活動

収入		年累計	差異 (実績-計画)
①広告事業総売上高	実績	7,260,000	-1,430,000
	計画	8,690,000	
②代理店手数料など	実績	3,121,800	-614,900
	計画	3,736,700	
合計（①-②）	実績	4,138,200	-815,100
	計画	4,953,300	

支出		年累計	差異 (実績-計画)
人件費	実績	550	-607,750
	計画	608,300	
道路占用料	実績	1,478,700	44,520
	計画	1,434,180	
市納付金	実績	1,455,410	0
	計画	1,455,410	
合計	実績	2,934,660	-563,230
	計画	3,497,890	

収支		年累計	差異 (実績-計画)
収支	実績	1,203,540	-251,870
	計画	1,455,410	

6．自己評価

(1)　大阪駅前地下道の広告板等設置・管理に関する業務

・新規媒体となる東広場の柱シート広告は、次年度以降のデジタルサイネージ実施に向けた布石を打つことができ、計画額を上回る収入を得る結果となった。

・イベントスペースは、前年に引続き壁面ポスターとの併用キャンペーンによる営業強化を継続したが、計画額収入が未達となった。ポスター枠が順調に決まったことで枠を調整することが出来なかったことも大きな要因と考えており、販売方法について業務委託先と改善を進める必要があると思料する。

(2)　道路維持管理業務・道路管理の適正化業務

・年間維持管理計画で定めた水準どおり、巡視点検、清掃、樹木管理、放置自転車対策等の各種業務を実施することができた。

・巡視点検で発見した不具合個所について、歩道平板の珪砂充填や植栽花壇欠損などの注意喚起等の応急処置を行い、歩道平板のガタツキや陥没の復旧、横断防止柵の欠損や不具合の修繕、高木のグレーチングの不具合の解消などを計画的に実施した。

・道路管理の適正化業務については、不正使用行為の啓発や各種対策における取組を強化することで、地下道及び地上ともに一定の成果を確認することができた。一方、新梅田歩道橋及びJR大阪駅南側では不正使用行為がみられることから、対応の検討が必要と考えている。

(3)　利便性向上業務

・大阪駅前地下道東広場にて、次年度に設置を予定している常設案内所の実証実験を行った。設置規模、運営体制、および装備品等に関して計画中の内容に準じて実施し、問題なく運営することが可能な結果を得ることができた。
・本結果を踏まえ、案内所ブースならびに運営に関し、より詳細な検討を行っていきたい。

(4)　にぎわい創出業務

・居心地よく、歩いて楽しい梅田の魅力再発見と梅田の魅力発信を目的に、大阪駅前地下道の壁面広告およびイベントスペースにて、大阪文化服装学院およびマロニエファッションデザイン専門学校の学生たちと連携したアート企画を実施した。
・2校同時開催を通して、イベント参加者層の幅を広げるとともに、学生によるスタイリングアートフォト展示、および衣装展示やポップアップショップを通じて若者の創造性を発信することができた。特に学生による衣装展示は、アンケート回答者のうち90.5%が評価していたほか、地下道の通行者数は期間中120万人超に達し、多くの人々に学生の活動に触れる機会を提供することができた。

(5)　安心・安全業務

・大阪駅前地下道天井内に設置したWi-Fiアンテナにて、災害発生時に契約キャリアに依存せず、すべての人が使える公衆無線Wi-Fiを提供した。
・また、大阪駅前地下道のデジタルサイネージにて、日頃から防災啓発意匠を配信することで歩行者に対する啓発活動を行ったほか、災害発生時は気象庁や貴市より提供される災害情報をリアルタイムで配信した。
・以上の取組は、過去に実施したアンケート調査で高評価を獲得し続けている（P23参照）ことから、今後も継続していきたい。

(6)　効果検証等業務

・IoTセンサーより通行者データを取得することで、広告事業における営業活動に使用することや、各種イベント時における通行者数の変化を把握する等、様々な取組に活用することができた。
・歩行者交通量調査の結果、従前値、前年度ともに歩行者交通量は増加していることが確認できた。
・また、各業務に対してアンケート調査を実施することで、来街者や地区内の従業者が感じている当地区へのニーズや課題を把握することができた。今回の調査結果は、前年度に落ち込んだスコアを回復した結果となっている。

(7)　地域との連携業務

・昨年度に引き続き、大阪ダイヤモンドシティ協議会における駐輪啓発活動や清掃活動への参加や、露天神社夏祭りの運営協力等を通じて、地域内の地権者との連携を深めることができた。
・また、昨年度に引続き「大阪・光の饗宴 2025」のエリアプログラムに参画し、大阪駅前地下道におけるイルミネーション装飾を実施する等、地区においてにぎわいを創出することができた。
・アンケート結果（P23 参照）でも一定の評価が得られており、適宜改善を行いつつ取組みを継続していく。

(8)　総括

・毎月、貴市との定例会議を設けるなかで業務計画や実施状況等を報告するとともに、適宜、課題整理や課題解決にむけて関係各所と協議・調整を行うことで、滞りなく事業計画を執行することができた。
・収支状況については、当初見込んでいた広告事業総売上高を上回る実績となったことから、各種業務に必要な経費を支障なく確保することができたうえ、当初想定を上回る納付金を納めることができた。一方、広告事業は 6 百万円強の支出超過となっており、主要因である消費税の会計処理における課題について早急に対応する必要がある。
・公募選定の結果を受け、次年度にむけた広告事業の営業活動を開始しており、新設予定の東広場のデジタルサイネージを含め事業計画を滞りなく執行するなど、財源確保にむけた取組の強化を行う。
・道路維持管理業務においては、国内外から多数の来街者が通行すること、地区内での大規模開発工事が進行すること、および市道南北線の歩道拡幅工事の完了が見込まれることから、日常の巡視点検の徹底を通して安全・安心の確保に努めるとともに、地区内の不具合箇所の修繕工事を着実に取り進めていく。
・「地区内の自転車の駐輪状況」については、警告書貼付などの取組を強化したものの歩行者空間の魅力度調査の評価点が相対的に低かったが、警告書貼付件数は減少傾向にあることから、継続のうえ安全性・快適性の高いエリアを形成できるよう取組む。
・にぎわい創出や地域との連携業務について、近隣団体等関係者との連携により、街を訪れるきっかけや街に対する愛着度の向上につながるような魅力溢れる取組を検討していく。

7．自己評価（Ｒ４～７年度）

(1)　大阪駅前地下道の広告板等設置・管理に関する業務

・広告媒体を設置して以後順調に顧客を拡大し、一部媒体（東通路）に空枠の箇所があるものの、各年度ともに目標の計画額を上回る収入を得る結果となった。
・イベントスペースは、Ｒ５年度の開始以後販売が低迷していたことから、期中以降壁面ポスターとの併用キャンペーンによる営業強化を開始し継続している。課題となっていた車両展示に関する関係各所との検証・協議も完了することができた。各年度ともに概ね目標の計画を達成したものの、背面のポスター枠との調整について業務委託先と改善を進める余地もあると思料する。

(2)　道路維持管理業務・道路管理の適正化業務

・各年度共に年間維持管理計画で定めた水準どおり、巡視点検、清掃、樹木管理、放置自転車対策等の各種業務を実施することができた。
・巡視点検で発見した不具合個所について、注意喚起等の応急処置を行い、復旧、不具合の修繕・解消などを計画的に実施した。
・道路管理の適正化業務については、不正使用行為の啓発や大阪ダイヤモンドシティ協議会等他団体の活動に参加する等、各種対策における取組や連携を強化することで、地下道及び地上ともに一定の成果を確認することができた。特に点字ブロック上など通行に支障をきたす放置自転車について、適宜移動・整理した上で警告書を貼付する取組を活動当初より継続してきており、件数が漸減していることから、一定の成果が出たと思料する。

(3)　利便性向上業務
・歩道における案内看板について、適宜地図案内の更新や、老朽化している壁面パネル枠の美装化を行い、利用者の利便性向上を図ることができた。
・大阪駅前地下道東広場にて設置を予定している常設案内所の実証実験を複数年度にわたり行い、設置する箇所、案内所ブースの規模、運営スタッフの人員体制、および外国人対応の翻訳機等設置する装備に関する内容について検証を行い、適正な運営が可能であることが検証結果で明らかとなった。

(4)　にぎわい創出業務
・梅田の魅力再発見と魅力発信を目的に、大阪駅前地下道の壁面広告およびイベントスペースにて、専門学校の学生たちと連携したアート企画を実施した。
・イベント参加者層の幅を広げるとともに、学生のエリアマネジメント活動に対する参画意識を高める産学協働の取組として実施した。学生による作品展示に留まらずポップアップショップや参加型体験イベントを通じて若者の創造性を発信することができた。学校側の取材・撮影協力等も得られ複数メディアにも取り上げられるなど、イベントスペースの認知向上や利用可能性を高めることもできた。

(5)　安心・安全業務
・大阪駅前地下道天井内に設置した Wi-Fi アンテナにて、災害発生時に契約キャリアに依存せず、すべての人が使える公衆無線 Wi-Fi を提供した。
・また、大阪駅前地下道のデジタルサイネージにて、日頃から防災啓発意匠を配信することで歩行者に対する啓発活動を行ったほか、災害発生時は気象庁や貴市より提供される災害情報をリアルタイムで配信した。
・以上の取組は、過去に実施したアンケート調査でも高評価が継続している。

(6)　効果検証等業務
・IoT センサーより通行者データを取得することで、広告事業における営業活動に使用することや、各種イベント時における通行者数の変化を把握する等、様々な取組に活用することができた。

・歩行者交通量調査の結果、従前値、前年度ともに歩行者交通量は増加していることが確認できた。アンケート調査の結果、来街者や地区内の従業者が感じている当地区へのニーズや課題を個別の業務毎に把握することができた。これらの調査を継続することで、取組に対する時系列での確認をすることができた。

(7)　地域との連携業務

・大阪ダイヤモンドシティ協議会における駐輪啓発活動や清掃活動への参加や、露天神社夏祭りの運営協力等を継続して行うことで、地域内の地権者との連携を深めることができた。
・Ｒ５年度から「大阪・光の饗宴」のエリアプログラムに参画し、大阪駅前地下道におけるイルミネーション装飾を実施し、地区においてにぎわいを創出することができた。
・アンケート結果でも一定の評価が得られており取組の成果を確認することができた。

(8)　総括

・毎月、貴市との定例会議を設けるなかで業務計画や実施状況等を報告するとともに、適宜、課題整理や課題解決にむけて関係各所と協議・調整を行うことで、滞りなく事業計画を執行することができた。
・収支状況については、期間を通じて見込んでいた広告事業総売上高を上回る実績となり、各種業務に必要な費用を支障なく確保することができたうえ、想定を上回る納付金を納めることができた。一方、広告事業は最終年度において支出超過となっており、主要因である消費税の会計処理における課題について早急に対応する必要がある。
・アンケート調査結果で評価が相対的に低かった「地区内の案内の分かりやすさ（地上・地下）」については、案内マップの更新を行うとともに、将来設置予定の常設案内所に向けた取組を行うなかで改善策を模索した。また、「地区内の駐輪状況」については、低い評価が継続しているものの道路管理の適正化業務では改善の兆しがみられることから、継続による成果が出つつあると考える。

以上